

### 笑顔に笑顔 ナイター気分を満喫

施設の利用は和田公民館で手続きを

ナイター開き 地区あげて祝う

和田中学校グラウンドに設置されました、夜間照明施設の完成を祝い、去る、十月三日和田地区スポーツ推進委員会主催によるナイター開きが開催され、参加者約三百人が集い、楽しい夕べの一時を過ごしました。

夕闇迫るグラウンドに照明があかあかと照らされると、参加者の表情も、明るい笑顔に包まれ、始めて体験するナイター気分を満喫しているようでした。

六時半から行われました点灯式では、会長の渡辺輝明さんが、「立派な施設を作ったただき感謝しています。これからは、いろいろな大会行事を行って地区の方々に利用をしていただきます。」と喜びを述べておられました。

また、来賓を代表して、本田市長さんと、地元議員を代表して山田 一さんからの喜びの挨拶の後、用意されていた「もちまき」が行われ会がいよいよ盛りあがりしました。式典をはさみ行われました、親睦球技マラソン・ソフトボール大会は、東西二チームに別れ、子供・ご婦人・一般男子が自由に入れ



代わり出場して白球を追いましたが、和田以北の混成東チームが、四十二対八の大差で勝利をおさめました。

また、グラウンド内に準備されていた焼肉コーナーには、味をたしなむ人々の人垣が見られるなど、楽しい夕べの一時を満喫することができました。

### 施設の利用は

施設を利用される場合は、和田公民館に備えられております 「使用願書」を公民館に提出下さい。

照明の時間帯は、午後七時より九時までの二時間となっております。

また、一回の使用料は三千三百円です。【ナイター施設のお問合せは、和田公民館へ】

### 高瀬湖マラソン 十八日開催

今年で第六回を迎えます高瀬湖マラソンは、来る十月十八日(日) 九時半から開催されます。

今年の参加者は、最高の七六五名の選手が申し込んでおられます。マラソンは、十時十五分から正午ま



での間、六部門に別れて健脚が競われます。また、クイズ大会等の行事・もちまき大会・各物産販売等も行われます。当日は、車が大変込みあいますので誘いあってお越し下さい。

### \*\*\*\*\* 和田小 菊の一鉢づくり \*\*\*\*\*

### 愛情と根性で花と心を咲かせる



和田小学校は、児童の心で花を咲かせようと菊の一鉢づくりに取り組んでおります。爛漫と咲き誇る花には、感無量なものがあります。

花は、建前や本音を使い分けずに自然の摂理に誠実な感性に順応します。

学校が、花づくりに力を注いでいるのも、この自然を学び、花と対話し、愛情と根性で最後まで世話をし通す態度を学ばせようとするところに意義があります。

和田小学校では、今年度初めて、四・五・六年生に菊作りを取り入れたので、その要領のすべてを児童に任せることはできなかったが、菊の成育には、ずいぶん違いが見られます。

しかし、やがて咲き誇るであろう菊の花を見て、児童の胸中を去来するものは何であるか楽しみにしております。

皆さん、子供たちが育てている菊を、是非、ご覧にお越しください。

和田小学校長 吉松 文雄

10月25日

和田地区総合合まつり

ジャンボ・ジャンケン大会

# 景品の募集

来る、十月二十五日は、和田地区総合合まつりです。各団体では祭り行事の準備に取りかかっておられます。

なかでも、昨年試み、地域の皆さんから大変な好評をいただいた、和田地区スポーツ推進委員会主催の、ジャンボ・ジャンケン大会を、今年も要望にお答えして行われることになりました。

すでに、実行委員会に、景品の提供を申し出ておられる方もいらっしゃるのですが、地区の皆さんからの寄贈も受けまして、大会を盛り上げたいそうですので、よろしく、ご協力下さい。

## 〈景品の受付〉

希望者は、お名前と、景品名、数量を和田公民館にご連絡下さい。なお、景品の受け取りは、まじりの当日にさせていただきます。



椎茸栽培のポイント

漬菜野・茶葉のキカ

## 協農和田は販売

れい明九月号で紹介いたしました、和田農産物加工グループの、カキの葉茶、野沢菜漬けについて、各方面から販売先や価格面のお問合せがあるようですのでお知らせいたします。

製品の販売は、和田農協(圃六七二二二)で取り扱われておられます。

また、カキの葉茶の価格は 一〇〇グラム入りが二五〇円

二〇〇グラム入りが五〇〇円

で、今年も、販売されております。

しかし、今年も製品量が少ないため、注文に応じきれぬ場合もあり、ご迷惑をおかけすることがありますが、来年は、是非、製品も多く、また、包装なども一新し、皆さんのご期待に添いたいと、グループの方々は張り切っておられます。

また、野沢菜漬けの販売は、別にお知らせされるようです。

## 原木の切り時期

同じ労力と経費を費やしても作業の時期を心得ていなければ充分な収穫は期待出来ません。先ずは、原木の切り時が大切になります。

ナラ・クヌギの場合、葉の色が緑から黄色くなる直前に、葉が透き通って見える時期が、根倒しの適期です。普通の年では十月の下旬～十一月の初旬です。他の仕事を省いても行いたいものです。

葉が落ちてからでは、木のシブが抜けません。

玉切りは、種ゴマを打ち込む時を同じくし作業を行います。

この作業を心得ていれば、二倍も三倍も収穫が期待できます。

## 向う一ヶ月行事計画

十月十五日(木)	中学新人戦	鹿野町
" 十六日(金)	科学展・美術展 十八日迄	福川南小
" 十八日(日)	高瀬湖まつり	高瀬ダム
" 二十三日(金)	保育園・小・中学校フットボール	
" 二十五日(日)	和田地区総合まつり	
" 二十七日(火)	造林補助事業説明会	和田公民館
" 二十八日(水)	和田小学校参観日	和田小学校
" 三十日(金)	市内小・中音楽祭	富田中学校
" 三十一日(土)	中間テスト(二日迄)	和田中学校
十一月一日(日)	新南陽市物産展・文化祭	
" 二日(祭)		市体育館・他
" 八日(日)	和申文化祭	和田中学校
" 十五日(日)	三世代交流会	和田公民館

## 新しい造林補助制度

## 下刈り・除間伐にも補助が

このほど、和田地域内の森林が、森林総合整備事業地域として国の指定を受けることになりました。

これらの山林は、来年度より(新植事業は今年度より)新しく有利な補助制度が適用されることとなります。

今までは、新植した場合のみ補助の対象となっておりましたが、この事業の指定を受けた区域の山林は、植付から保育に至るまでの新植・下刈り・除伐等いろいろな造林施策に補助が行われます。



## ★事業の説明

森林組合では、この事業説明会を、十月二十七日(火)午後七時より、和田公民館において開催されます。

また、和田地区総合合まつり会場でも説明されるそうです。

## 自叙伝『遙かなる悲願』出版

和田小学校長 吉松文雄先生

このほど、吉松文雄先生(徳地町伊賀地)が自叙伝の本を出版されました。

題は、『遙かなる悲願』で、和田公民館にも寄贈されております。

貸出もされますので皆さんお読み下さい。